

第15回

対面クラスのみ

2022

9/18(日)

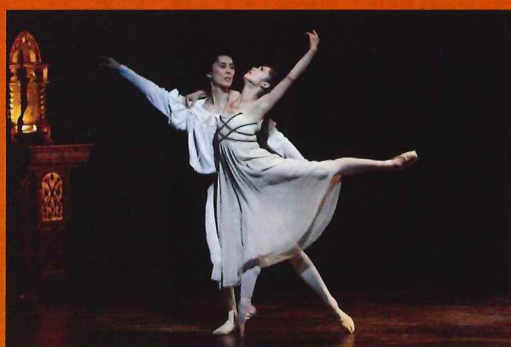
〈芸能花伝舎 C1 スタジオ〉

バレエ 講習会

佐久間奈緒 & 厚地 康雄

(元・英国バーミンガム・ロイヤルバレエ団 プリンシパル)

Vol.2



今年2月まで、英国でご活躍されてきた佐久間奈緒さん、厚地康雄さんをお招きして東京地区委員会が企画する第二弾の講習会です。

前回も大変に好評でしたそれぞれのクラスに加えて、今回は第3部にパートナーリングについて学ぶクラスを致します。素晴らしいカップルならではの内容。お二人の映像を御覧頂くコーナーもあります。贅沢で豊かな時間を一緒に致しましょう。



第1部 (11:00~12:30) (対象目安 小2~大人)
バレエクラス(初級) (90分) (講師 佐久間奈緒)

第2部 (13:00~14:30) (対象目安 小6~大人)
バレエクラス(中級) (90分) (講師 厚地康雄)

第3部(15:00~16:30) (対象目安 中1~大人)
「お二人から学ぶパ・ド・ドゥの極意」クラス (90分)
(講師 佐久間奈緒&厚地康雄)

(日頃のレッスンに取り入れていきたい「パ・ド・ドゥの為の技法」お二人の映像や実演を見ながら、どのようなところにポイントがあるのか? 日頃のレッスンの中でどんな意識をしていけば良いのか? ポアントのウォームアップからミニアダジオまで、一緒にレッスンしながら学びます)



各クラス定員25名、見学可、Q&A時間有
詳しくは東京地区委員会ホームページまで

<時間&料金>

- 第1部 初級クラス (11:00~12:30) (対象目安 **小2~大人**)
講師 佐久間奈緒 (定員25名)
- 第2部 中級クラス (13:00~14:30) (対象目安 **小6~大人**)
講師 厚地康雄 (定員25名)
- 第3部 「お二人から学ぶパ・ド・ドウの極意」クラス
(15:00~16:30) (対象目安 **中1~大人**)
講師 佐久間奈緒 & 厚地康雄 (定員25名)

・会員及び会員の生徒

第1、2部 各4,000円

第3部 5,000円

(第1部 or 第2部) + 第3部 7,000円

・一般(非会員)

第1、2部 各5,000円

第3部 6,000円

(第1部 or 第2部) + 第3部 8,000円

*見学 各クラス 3,000円(会員、非会員、年齢制限なし)

お申し込みは東京地区委員会
ホームページから

受付開始日時

8月19日(木) 午前10時~

定員になり次第終了します

締め切り 9月15日(木)



<http://jbatokyo.jimdo.com/>

<お手続きの流れ>

1. 入力フォームに必要事項を入力後、送信。
 2. 「受付確認」メールを受信後、期限内に参加料を振込。
 3. 「受付完了」メールを受信したら、手続き完了。
 4. 講習会前々日に、ミーティングIDとパスワードをお送りします。
- 1~3の過程で、2、3日しても届かない場合は、jbatokyo@outlook.jp までお問い合わせ下さい。
迷惑メールフォルダに振り分けられている場合があります。ご確認下さい。また、振込手数料は
ご負担下さい。一度お振り込み頂いた参加料はご返金出来ません。

<プロフィール>

佐久間 奈緒 (バレエダンサー)

福岡市出身 三ノ上由美バレエスタジオでバレエを始め、古森美智子バレエ団研究所にて研鑽を積み、その後ロイヤル・バレエ・スクールで学ぶ。

1995年にバーミンガム・ロイヤル・バレエ団へ入団し、2002年にプリンシパルに昇格。ラトビア共和国バレエガラコンサートや、バーミンガムで行われたNATO会議のエキシビションで踊るほか、バーミンガムで行われたエリザベス女王在位50年の祝賀会で女王に踊りを披露。ロンドンのオペラハウスで行われた80歳の誕生日のガラ公演にも出演。2003年には英国ロイヤル・バレエ団にて『バレエの情景』にゲスト主演。

日本では、スターダンサーズ・バレエ団にて『コッペリア』『ジゼル』『くるみ割り人形』に、新国立劇場にて当時芸術監督を務めていたビントレー振付『シルヴィア』に、アルゼンチンでは、テアトロロンにて『白鳥の湖』でゲスト主演する。

2020年6月にThe Royal Ballet School's Diploma of Dance Teachingを取得。

厚地 康雄 (バレエダンサー)

栃木県出身 石原千代に師事する。2003年にロイヤル・バレエ・スクールに留学。在学中にバーミンガム・ロイヤル・バレエ団(BRB)監督のデービッド・ビントレーの目に留まり、2006年2月に卒業を待たずにBRBに入団。同年7月ロイヤル・バレエ・スクール卒業公演にゲストとして招かれ、オペラハウスでアシュトン『誕生日の贈り物』プリンシパルカップルを踊った。2011年デービッド・ビントレーの新国立劇場バレエ団芸術監督兼任を機に、彼に勧められて同バレエ団にソリストとして移籍する。2年半の在籍中、多数の作品で主役を務めた。

2013年にBRBにファースト・アーティストとして再入団。同年ライト『くるみ割り人形』、ビントレー『パゴダの王子』で主役に抜擢され、翌年ソリストに昇格し、その後も多数の作品で主役を演じ、2017年にファーストソリストに昇格した。2018年マクミラン『ロミオとジュリエット』、アシュトン『リーズの結婚』の主役を演じ、同年の日本ツアーではライト『眠れる森の美女』の王子で錦を飾り、同団初めての日本人男性プリンシパルになった。長身を生かしたダイナミックな踊りと、幅広い役柄の演じ分けで高い評価を得ている。2022年日本に拠点を移す。